

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

先週末のドルレアルスポット相場は、中銀が通貨スワップのロールオーバー（繰り越し）入札規模を縮小させたことを嫌気し、一時3.14台前半までレアル安が進行した。レアル相場はFRBによる利上げ開始を前にして比較的落ち着いた値動きが続いているが、市場の一部では、「中銀はこの状況を好機と捉え、レアルの買い支えを縮小させたいと考えている」との見方が浮上している他、「3.10を下抜けて一段とレアル高が進行することを望んではいない」との観測も見られる。レアル安が年初から急速なペースで進んだため、中銀は為替スワップ取引により多額の損失を計上している。また、為替レートの過大評価が過去数年に亘り国内輸出企業に打撃を与えてきたという側面もあるため、この段階で通貨高修正に舵を切ることで景気を底上げする一方、政策金利の引き上げにより物価上昇を抑制させたいとの思惑もあろう。

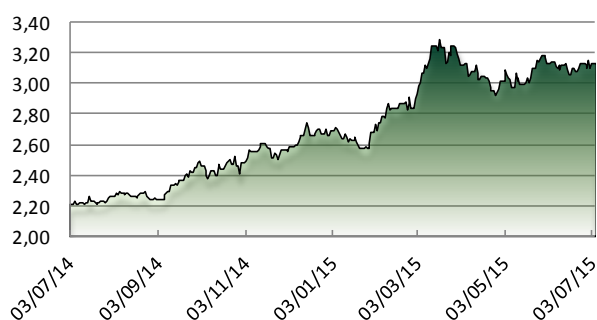
ギリシャが週末5日に実施した財政緊縮策の是非を問う国民投票は、緊縮策反対が賛成を上回り、緊縮策否決が示された。これを受け、Merkel独首相は今後の対応策を協議するため、7日にユーロ圏首脳会談を実施すると発表。同国のユーロ圏離脱シナリオが現実味を帯びているが、Tsipras首相は、「投票結果に関わらず残留は可能であり、交渉を今後も継続するつもりである」と発言した。

マーケットデータ

Indicator		Unit	7月2日	7月3日	前日比	6月3日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,0967	3,1343	+0,04	3,1336	+0,00
	対円	JPY	39,73	39,18	-0,55	39,63	-0,45
	対ユーロ	BRL	3,4338	3,4831	+0,0493	3,5346	-0,0515
円	対ドル	JPY	123,07	122,79	-0,2800	124,25	-1,4600
	対ユーロ	JPY	136,40	136,43	+0,03	140,07	-3,64
Bovespa（ブラジル株価指数）		Index	53.106	52.519	-587	53.523	-1.004
CDS Brazil 5yrs（クレジットデフォルトスワップ）		bps	254,6	253,9	-0,7	235,9	+18,0
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	12,51	12,52	+0,01	12,44	+0,08
DI Future Oct16（金利先物）		%	14,04	13,96	-0,08	13,77	+0,19
3 Months US Dollar Libor		%	0,284	0,284	+0,000	0,279	+0,005
CRB Index（国際商品指数）		Index	224,6	224,6	+0,0	223,6	+1,0

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

